



令和8年度 加東市配偶者等暴力（DV）対策基本計画策定支援業務委託

金抜設計書

業務番号 2026019400

---

業務名 令和8年度 加東市配偶者等暴力（DV）対策基本計画策定支援業務委託

---

履行場所 加東市社50番地（加東市役所）

---

---



番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
	令和8年度 加東市配偶者等暴力(DV)対策基本計画策定支援業務委託						
	内 訳						
I	直接人件費(R8年度)		1.0	式			
II	労務費(R8年度)		1.0	式			
III	直接経費(R8年度)		1.0	式			
IV	諸経費(R8年度)		1.0	式			
	小計						
	改め						
I	直接人件費(R9年度)		1.0	式			
III	直接経費(R9年度)		1.0	式			
IV	諸経費(R9年度)		1.0	式			
	小計						
	改め						
	合計(R8年度+R9年度)						
	消費税						
	合計(R8年度+R9年度)						









## 第4次加東市配偶者等暴力（DV）対策基本計画策定支援業務委託仕様書

### 1 委託業務名

令和8年度加東市配偶者等暴力（DV）対策基本計画策定支援業務委託

### 2 業務の目的

令和10年度から令和14年度までの5年間を計画期間とする第4次加東市配偶者等暴力（DV）対策基本計画の改訂にあたり、第3次加東市配偶者等暴力（DV）対策基本計画（令和5年度～9年度）における実績評価並びにDVに関する市民意識調査の結果に基づき、加東市配偶者等暴力（DV）対策基本計画策定委員会から提案された項目をもとに、「第4次加東市配偶者等暴力（DV）対策基本計画」（令和10年度～14年度）を策定するための支援を目的とする。

### 3 履行期間

契約締結日の翌日から令和10年3月21日まで

### 4 業務内容

#### (1) 意識調査

ア) 意識調査票の設計に係る提案、助言等支援及び会議資料の作成支援

※調査項目について、専門的知識及び経緯に基づき、提案、助言等を行い支援すること。また、国・兵庫県等の指針や施策の動向に留意するとともに他市町の事例等を参考に調査内容や標記等を工夫すること。

※意識調査票は、QRコードによるWEB回答が出来るようにすること。

イ) 意識調査票及び送付用封筒（角2）、返信用封筒（長3）の印刷

ウ) 意識調査票及び返信用封筒（長3）の封入並びに送付用封筒（角2）の宛名シール貼り

※調査対象者の抽出及び宛名ラベルの作成については市が行う。

※調査票の発送・回収は委託者が行うため郵送料は委託料に含まない。

エ) 回答データの入力（自由記述を含む）

オ) 回答データの集計（単純集計及びクロス集計）及び分析

カ) 調査結果報告書の作成（データのみ）

キ) 調査を実施するために必要な打合せ（開催手法については別途協議）

ク) その他

・調査対象

①18歳以上：令和8年4月1日現在、市内に居住する18歳以上の市民4,000人

※抽出方法は、住民基本台帳より無作為抽出

②高校生：市内の高等学校に在籍する生徒全員800人

・調査方法

①18歳以上：配布は郵送、回収は郵送またはWEBでの回答を回答者が選択

②高校生：学校にて配布・回収（調査票は無記名）

・会議回数3回（調査票検討、調査結果報告、計画策定に向けた骨子作成）

※会議には出席をお願いします。

(2) 基礎調査・分析に関する業務

- ア) 社会的背景及び社会潮流の把握及び分析
- イ) 国及び兵庫県の動向把握及び分析
- ウ) 市民意識調査結果等を他市町等と比較し、当市の特性の把握及び分析
- エ) 上位計画、関連計画に係る調査並びに資料の収集及び整理

(3) 計画策定支援業務

①計画策定に係る課題の抽出・整理に対する支援

- ア) 市民意識調査結果等から見える課題整理の支援と提案
- イ) 施策の効果を適切に検証できる施策項目及び目標指標の設定支援と提案
- ウ) 国や兵庫県の動向等の情報整理並びに計画への反映支援と提案
- エ) 関連法・制度や先進事例の情報整理及び計画への反映支援と提案

②計画書作成に係る支援

- ア) 数値等の図・グラフ化
- イ) 計画書及び計画書概要版を作成するための支援
- ウ) 計画書及び計画書概要版の体裁等の整理

(4) その他計画策定等において必要な業務

①委員会の会議資料を作成するための支援

- ・ 会議回数4回（骨子及び計画案の確認、内容協議、評価指標の検討、最終確認）  
※会議には出席をお願いします。

②委員会の議事録作成

③パブリックコメントに係る資料作成支援及び集約、計画案の修正

④計画策定のための必要な打合せ（開催手法については別途協議）

⑤その他計画策定時において必要な業務

⑥本計画には、「困難な問題を抱える女性への支援計画」を含むものとする。

(5) その他

- ・ 本業務を遂行上、必要な資料の収集、調査等は原則として受託者が行うが、当市が所有し、貸出可能な資料等は、必要に応じてこれを貸与する。貸与した関係資料は、本業務完了後又は別途指示する場合は、速やかに返還すること。
- ・ 本業務の実施に当たっては、当市と十分な連絡調整を行い、当市から打合せの申出があった場合は、原則、当市市役所内にて行う。（開催手法については別途協議とする。）

5 成果品

(1) 意識調査にかかる業務データ（Word データ・Excel データー式）

①調査報告書を収録した電子データー式（Microsoft Word Excel 及び PDF）

(2) 計画策定にかかる業務データ（Word データ・Excel データー式）

①市民意識調査結果等から作成した図、グラフ等

②委員会等の会議用に作成した資料

③計画書及び計画書概要版（印刷不要）

- ・計画書本編：A4、約70頁、フルカラー
- ・計画書概要版：A3二つ折り（A4、4頁）、フルカラー

6 その他

- (1) 受託者は、本業務を通じて知り得た情報は、目的外の利用並びに第三者への開示及び漏えいをしてはならない。契約期間終了後においても同様とする。
- (2) 本仕様書に記載している業務の全部を第三者に委託してはならない。
- (3) 成果品のすべては、本市に帰属するものとする。
- (4) その他、本仕様書に定めのない事項については、当市と受託者で協議のうえ決定する。
- (5) 上記業務においては、すべて成果品を確実に納めること。仕様書上の業務の不履行、成果品の納品が認められない場合、指名停止等の措置を行うことがある。
- (6) 個人情報扱う業務のため、PMS（プライバシーマーク又はJISQ15001）又はISMS（ISO/IEC27001又はJISQ27001）を認証取得している者。
- (7) 加東市総合計画及び市の他の分野別計画との整合性を図ること。

●加東市配偶者等暴力（DV）対策基本計画に係る市民意識調査スケジュール（R8年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
策定委員会					● 第1回 内容検討				● 第2回 調査結果報告			● 第3回 調査まとめ及び 骨子案作成
意識調査		● 業者決定・契約	→ 内容検討			→ 市民意識調査実施			→ 集計・分析	● 調査結果 報告		

●加東市配偶者等暴力（DV）対策基本計画策定に係るスケジュール（R9年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
策定委員会			● 第1回計画(案) 骨子案		● 第2回計画(案) 素案		● 第3回計画(案) 素案の修正		● 産業厚生 常任委員会	→ パブリックコメント	● 第4回計画(案) 決定	● 納品(3/20)